

# 迷惑メールへの対応の在り方に関する研究会 第2回資料

2004年10月22日  
KDDI株式会社

- 1 . auの迷惑メール対策ポリシー
- 2 . auの視点で見た迷惑メールの移り変わり
- 3 . 迷惑SMSメールの状況
- 4 . 迷惑メール送信と事業用アドレスとの関係
- 5 . 役務提供義務の例外規定について

## auの迷惑メール対策ポリシー

(1) ユーザ自身で迷惑メールを予防できる機能を提供。

各種フィルタリング機能の提供

(2) ユーザの迷惑メール送信行為を抑止する。

迷惑メールを送信する自社ユーザーには厳正な対処(利用停止措置)

(3) ユーザに積極的に情報提供し、啓蒙活動を維持・促進する。

啓蒙用小冊子(「ケータイABC」)の作成、配付

(4) 大量なSPAMからサービス品質を維持し、設備を保護。

メールの安定運用に向けた設備の増設、運用部門の要員確保

## (1) ユーザへの迷惑メール受信予防機能提供

ユーザ自身で迷惑メール受信を予防できるよう、各種フィルタリング機能を提供している。

【auが提供するフィルタリング機能】

機 能	内 容
選択受信機能	差出人 / 件名のみを表示を選択することが可能
特定のアドレス / ドメインの受信拒否機能	指定したアドレスもしくはその一部の文字列を含む差出人からのメールの受信を拒否することが可能
特定のアドレス / ドメインの指定受信機能	指定したアドレスもしくはその一部の文字列を含む差出人からのメールのみ受信することが可能
特定のアドレス / ドメインの受信拒否機能と 特定のアドレス / ドメインの指定受信機能の同時利用	指定したアドレスもしくはその一部の文字列を含む差出人からのメールを受信する設定をし、その中で受信したくないメールを拒否することが可能
特定電子メールの受信拒否機能	広告メール(「未承諾広告」と記載のあるメール)の受信を拒否することが可能

## (2) ユーザの迷惑メール送信行為の抑止

迷惑メールを送信する自社ユーザーに対し、厳正な対処を実施(利用停止措置)。

- ・受信者からの申告に基づく利用停止措置の実施。
- ・2003年9月より1回線1日1,000通を超えるメール送信を迷惑メール送信と推定して利用停止措置を実施。 2004年8月からは送信可能通数を1回線1日あたり1,000通に制限。

### (3) ユーザへの情報提供・啓蒙活動

ユーザに積極的に情報提供し、啓蒙活動を維持・促進

#### 【auショップ・販売店へのツール展開】

- ・小冊子「ケータイABC」を制作し、迷惑メール対策等について解説
- ・名義貸し契約を止めていただくようポスターを制作

#### 【請求書同封物・カタログでの周知】

- ・請求書同封物で迷惑メール対策について情報提供
- ・総合カタログにてメールフィルターや迷惑メール受信情報の専用受付窓口を案内

#### 【インターネットでの情報提供】

- ・迷惑メール対策専用ページを設け、フィルタリング機能や情報提供方法等について紹介

### (4) 大量なSPAMからの設備保護

送信用サーバは加入者増に比例して増強しているが、受信サーバはその数倍の規模で増強を強いられている状況。

メールの安定的な受信のため、運用部門で専任者が常時サーバの負荷状況を監視。

### ( 1 ) 電話番号アドレス宛の迷惑メール ( 2001年春 ~ 夏 )

メール送信が容易な電話番号アドレスが迷惑メールの標的に。



### ( 2 ) 特定電子メール法の施行と「未承諾広告 フィルター」導入 ( 2002年7月 ~ )

各携帯事業者は「未承諾広告」フィルターを導入。



### ( 3 ) 携帯発迷惑メールの増加 ( 2003年春 ~ )

各携帯事業者は自社の迷惑メール送信契約者への利用停止措置やサービスのデグレードで対処。



### ( 4 ) 現 況

固定網(インターネット)発とSMSがが多い状況。

### ( 1 ) 電話番号アドレス宛の迷惑メール ( 2001年春～夏 )

0A0で始まる11桁を基本とする携帯電話のメールアドレスは、迷惑メール送信者の標的にされやすく、固定系ISP網から携帯宛に迷惑メールを送りつける行為が社会問題化。

各携帯事業者は、携帯電話番号アドレスからの変更をユーザに呼びかける対応を行った。

auとしては当時、固定ISP網からSMS(Cメール)として受信するためのアドレスを付与し、ユーザに利用していただいていたが、2001年12月に当該取扱いは廃止。

### ( 2 ) 特定電子メール法の施行と「未承諾広告 フィルター」導入 ( 2002年7月～ )

携帯各社は「未承諾広告」フィルターをを導入。auは2002年11月に当該フィルターを導入。

なお、各社共、ユーザ自身で迷惑メール受信を予防できる各種フィルター機能を提供中。

( auの提供するフィルター機能は前述の通り。 )

### ( 3 ) 携帯発迷惑メールの増加 ( 2003年春 ~ )

携帯電話発の迷惑メールが増加。

auにおいては、パケット割引サービスや同報機能等が悪用され、迷惑メール送信に使われた。

各携帯事業者は、自社の迷惑メール送信契約者への利用停止措置を実施。

【参考】auにおける利用停止回線数 : 約39,300回線(2004年9月末現在)。

また、サービスのデグレード(同報機能の廃止、同報数制限)で対処。

【auにおける対応】

・2003年6月: Cメールの同報機能廃止(10通 同報不可に)

・2003年9月: Eメールの同報通数制限(約30通 5通に)

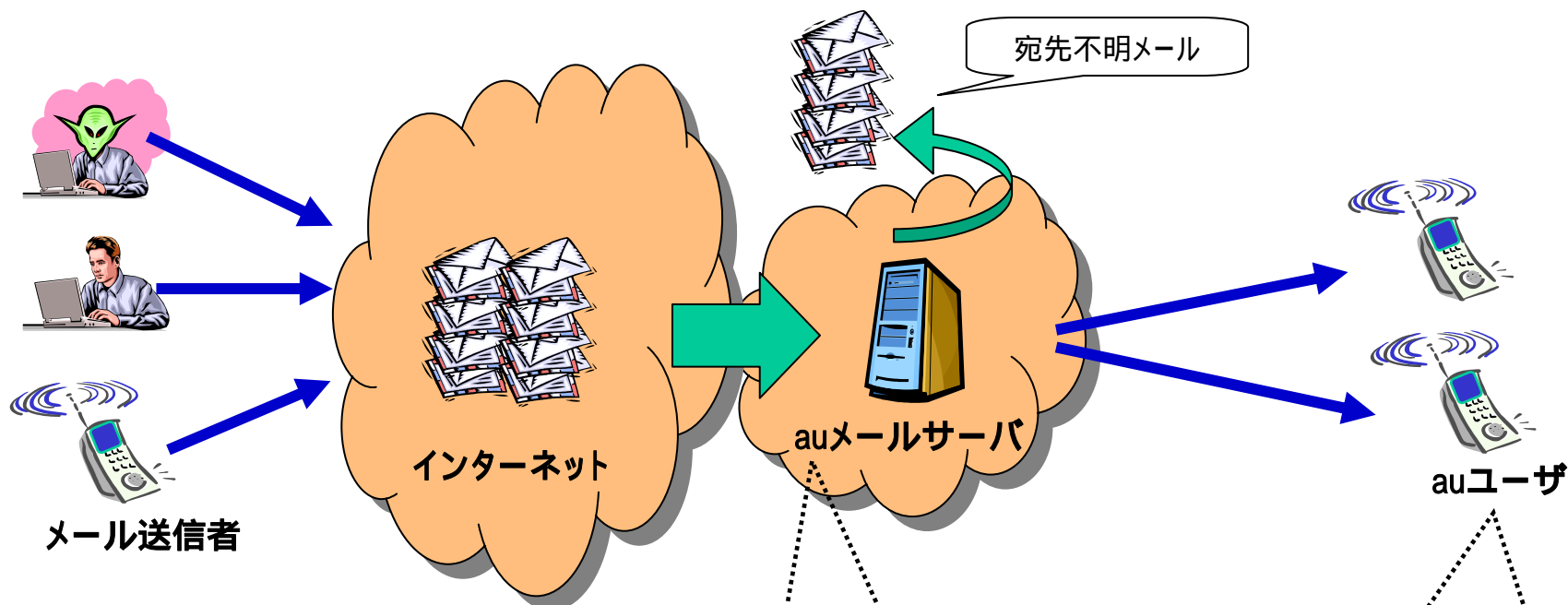
### ( 4 ) 現在の状況

固定系ISP網からの迷惑メールが多い。

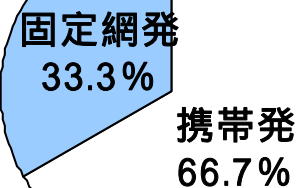
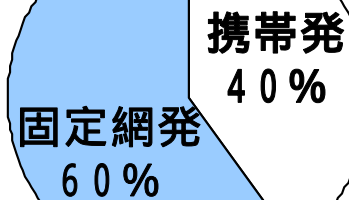
携帯 携帯間の迷惑メールにおいては、SMSが多くなっていると推測される。



## auが受信するメールの割合（イメージ）

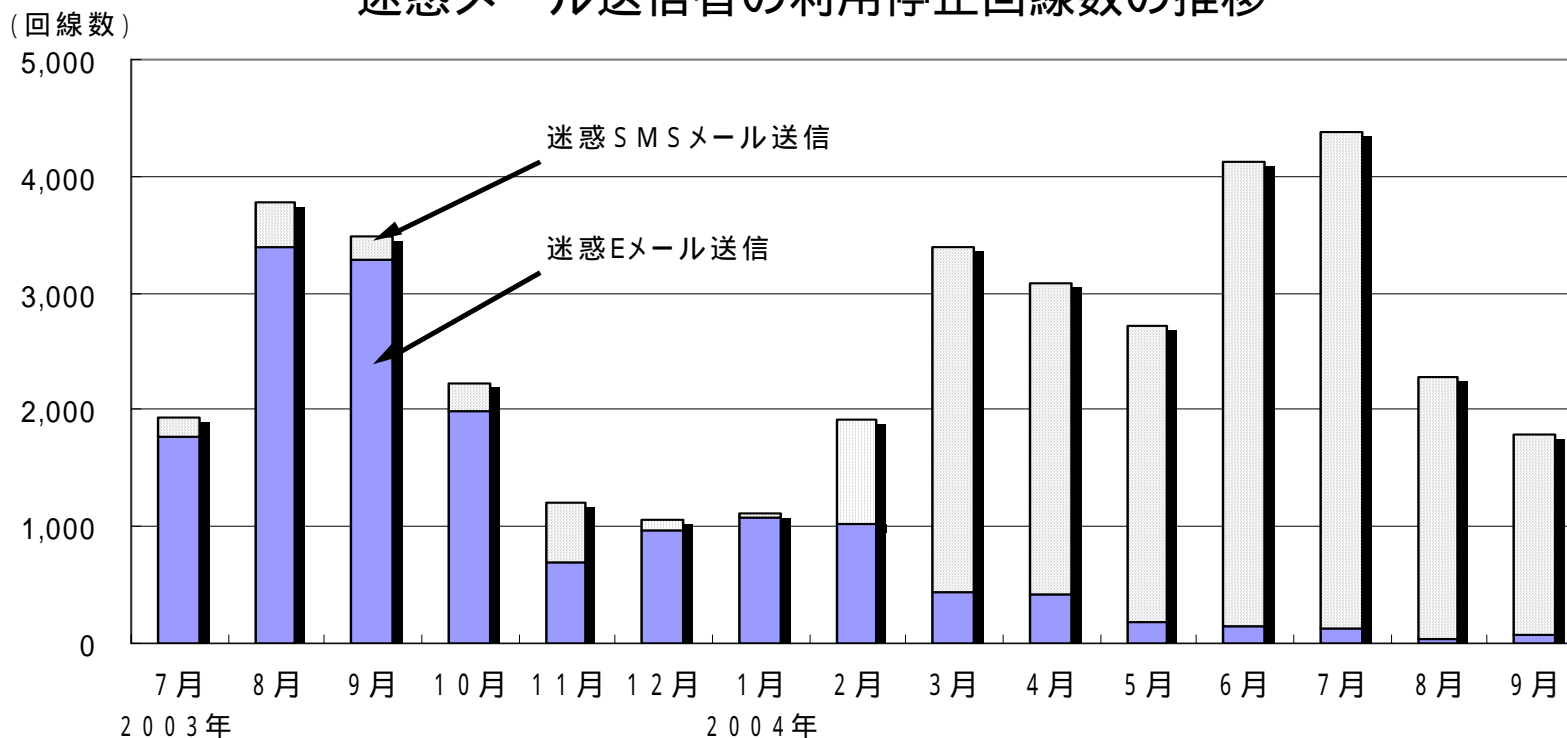


auの受信サーバの入口では固定網発のメールが6割だが、実際にau携帯に届くメールにおいては固定網発のメールは1/3。その差分は固定網発の宛先不明メールによるもの。



利用停止回線数の推移

迷惑メール送信者の利用停止回線数の推移



今年に入って迷惑SMSメール送信を理由とした利用停止回線数の割合が高くなっており、携帯 携帯間においては、迷惑SMSメールが多くなっていると推測される。  
 但し、迷惑メールを送信する自社ユーザーへの対応の中での分析であり、今後は他事業者網発の迷惑メールへの対応要請を強化していきたい。

## (1) auのSMSサービス(Cメール)の概要

## 電話番号宛に送信するショートメッセージサービス

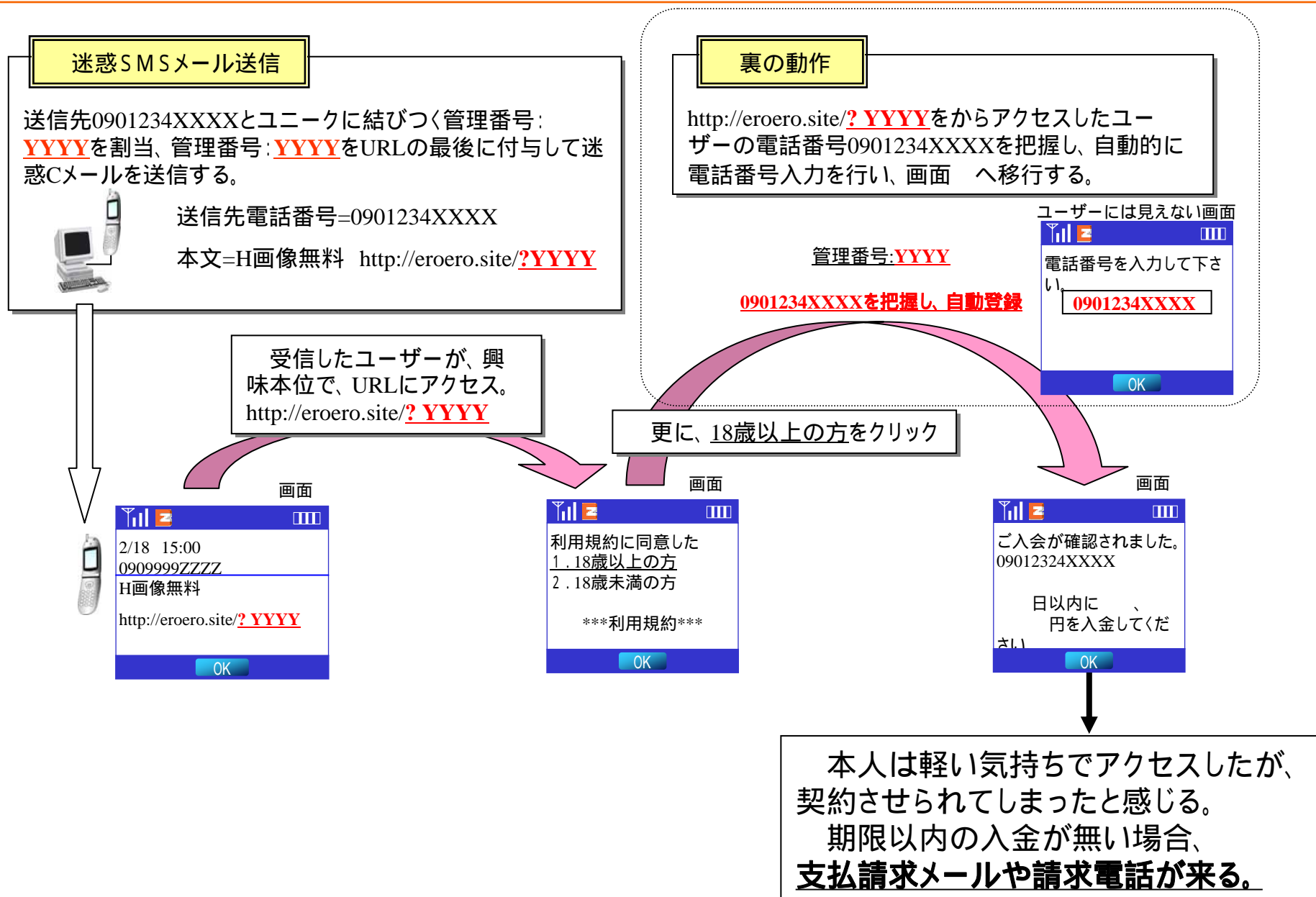
- 1) auのSMS(Cメール)はタイトル部分なく、全角で50文字まで送信可能。
- 2) 文字数の制限がある故に、メール文中にURL(http://~)を記載し、サイトへ誘引する形での迷惑メール。
- 3) 上記の形でサイトに誘引し、誘引されたユーザの電話番号を取得した上、要素の錯誤にあたるような詐欺的強制入会の仕組みと連動させて、誘引されたユーザ(被害者)への恐喝的な請求行為に結びつくケースも見られる。

## 同一の携帯電話事業者内のみで送受可能

- 1) メールを送受信が自社内で完結するため、他事業者(及びそのユーザ)に迷惑が及ぶことはない。
- 2) 迷惑メール送信元の他事業者に対して対処要請等を行う必要はない。

## ユーザの認識としてはEメールとSMSの区別はない

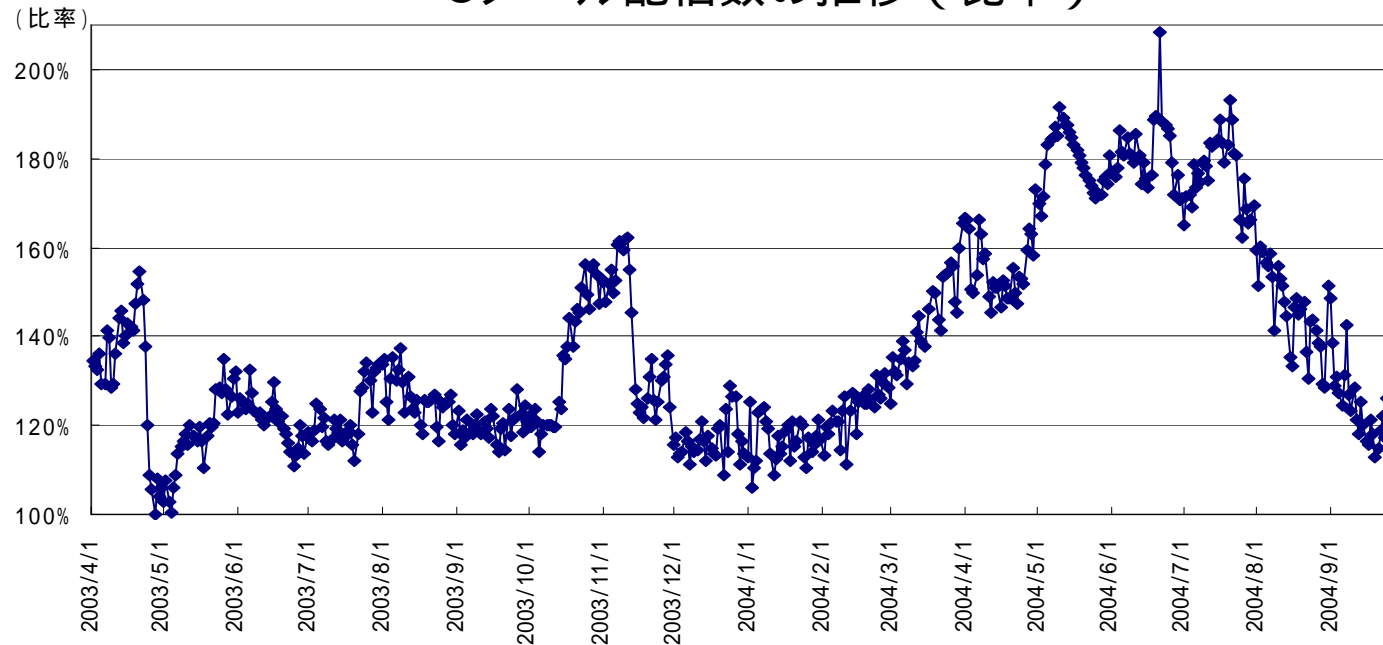
- 1) 一般的なユーザの感覚として、EメールとSMSを区別して考えていないのではないか？
- 2) 仮に迷惑メール送信者の情報交換制度が創設され、交換情報の前提が特電法違反行為とならばSMSが対象とならないのは不合理か？



#### (2) auのSMSサービス(Cメール)の推移

##### Cメール配信状況の推移

Cメール配信数の推移(比率)



2003年4月27日を100とした時のCメールの配信数を比率化

1) 2003年春(3月頃~)、au網内の迷惑SMSメールが増加。

当時Cメールの同報は10件まで可能であったが、2003年6月に同報機能を廃止して対応。

2) 昨今はまた改めてSMSでの迷惑メールが増加傾向に。

月間送信数制限(11月開始予定)等新たな対策を講じる予定。

#### auの迷惑SMSメールWEBサイト受付

#### 【サイトの画面イメージ】

お客様の電話番号  
0901234XXXX

迷惑Cメール送信電話番号  
08000000000

受信日付 ※選択してください  
2004年 01月 01日

受信時刻 ※選択してください  
08時 29分

カテゴリ ※メール本文の内容 近いものを選択してください  
01  
02  
03  
04  
05  
06

カテゴリ  
出会い系

メール本文  
・新しい出会いが見つかるよ。・LOVE あいうかきくA B C D  
E F ABCDEF  
http://abcde/~cccc

※絵文字は・に置き換えて入力してください。  
※半角・全角を間違えないように入力してください。

や♥など絵文字は・に置き換えてください

011  
01/01月 8:29  
08000000000  
新しい出会いが見つかるよ。♥ LOVE  
あいうかきくA B C D  
E F ABCDEF  
http://abcde/~cccc

ユーザの心理的・物理的負担を軽減し、情報提供が容易に行えるよう、迷惑SMSメール情報のWEBでの受付を開始。(2004年8月より開始)

8月:約8,100件、9月:約22,700件、10月:約14,100件(17日までの集計)と、情報提供数は増加傾向にある。

### ( 1 ) 想定される迷惑メール送信者の行動様式

送信宛先のメールアドレスのドメイン名が、xxx@yyy.com, xxx@yyy.co.jp 等であれば、当該アドレスは事業用アドレスと考えることも可能。

しかし、迷惑メール送信者はPC上のプログラムにより適当な文字・数字の組み合わせにより架空電子メールアドレスを生成等しているものと想定される。

特に携帯電話ユーザー宛の迷惑メールについては、携帯電話事業者のメールアドレスのドメイン名は、xxx@ezweb.ne.jpのような形態となっており、送信者は個人宛 / 法人宛(事業用アドレス)という区別を意識せずに送信しているものと思われる。

### ( 2 ) 迷惑メール送信者に対する特定電子メール送信の故意認定の問題

(1)のような迷惑メール送信者の行動を前提に考えれば、現行法第2条第2号は特定電子メールの範囲を限定し過ぎているのではないか？

なお、現行法の当該条項が維持されるのであれば、仮に特電法違反行為への直罰化がなされた場合には、当該特定電子メール(=迷惑メール)受信者の個人名義 / 法人名義の別の調査、送信者が個人名義であることを認識しつつ当該特定電子メールを送信したかどうかの立証が必要になり、効果が減殺されてしまうのではないか？

### (1) 迷惑メール送信行為の巧妙化

現行法成立当初は、迷惑メール送信者は、「一時に多数の架空アドレスメール」を含む大量メールを送信し、現行法第10条の規定に合致。

事業者側は所謂受信ブロックを実施し、一定の効果を得た。

しかし昨今では、迷惑メール送信者の手法が巧妙化しつつある。

= 受信ブロックに掛からないよう、少量のメールを多数のIPアドレスから時間をずらして送信する傾向に。



### (2) ゾンビPC等の普及、蔓延と受信側事業者の対策課題

さらに、これまでの手口に加えてゾンビPC( )から迷惑メールを送信する方法が出現している。

ゾンビPC：多数の一般的な善良ユーザのPCをウィルスにより乗っ取り、当該ユーザに悟られずにリモートで操作できる状態にされたもの。

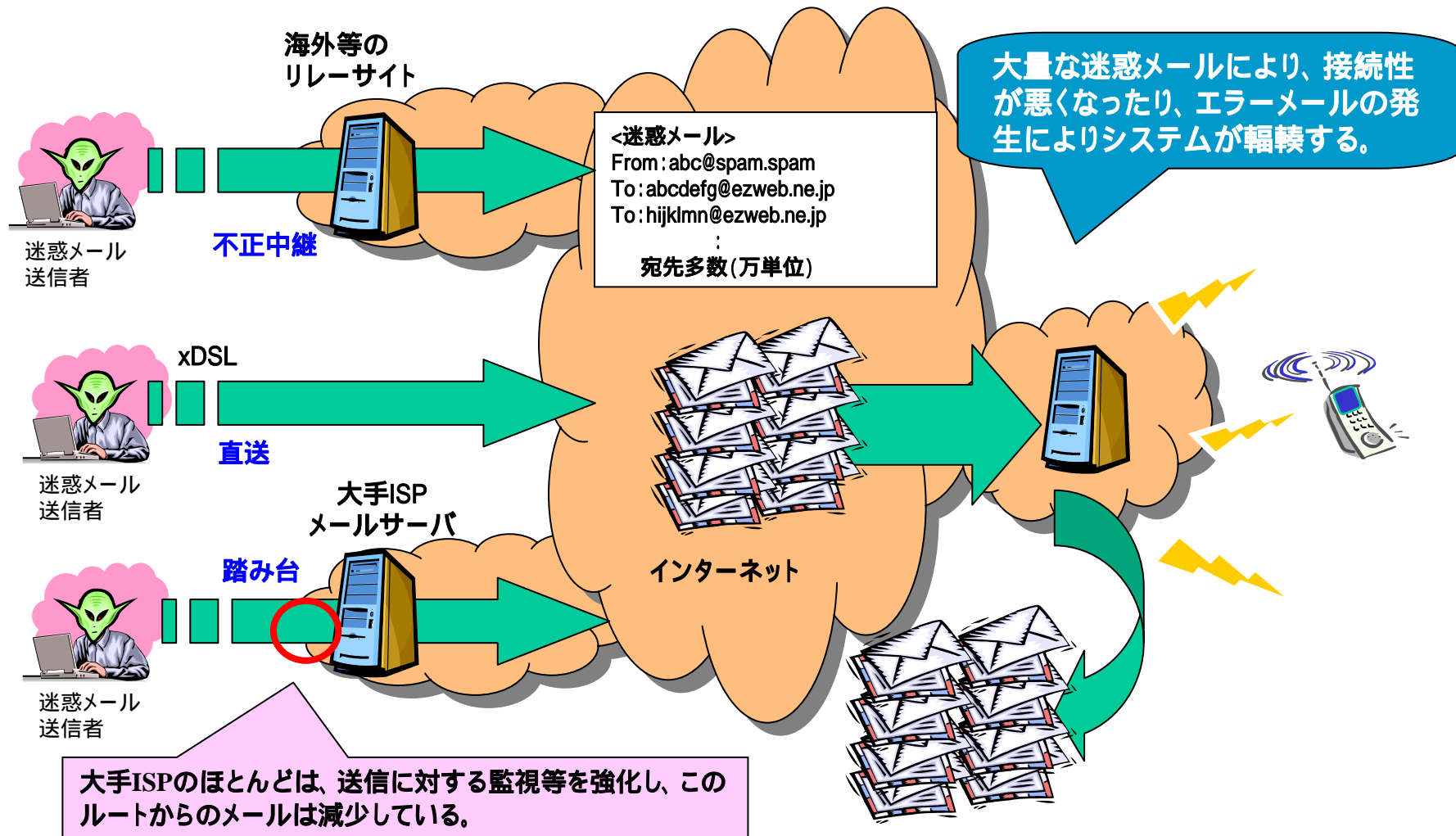
auにおいても、携帯電話宛にはほとんど見られなかった海外IPアドレスからのメールが激増しており、ゾンビPCの仕業によるものと思われる。

このような送信手法が広く行われた場合、現行法の第10条による対処は骨抜きとされる可能性大。



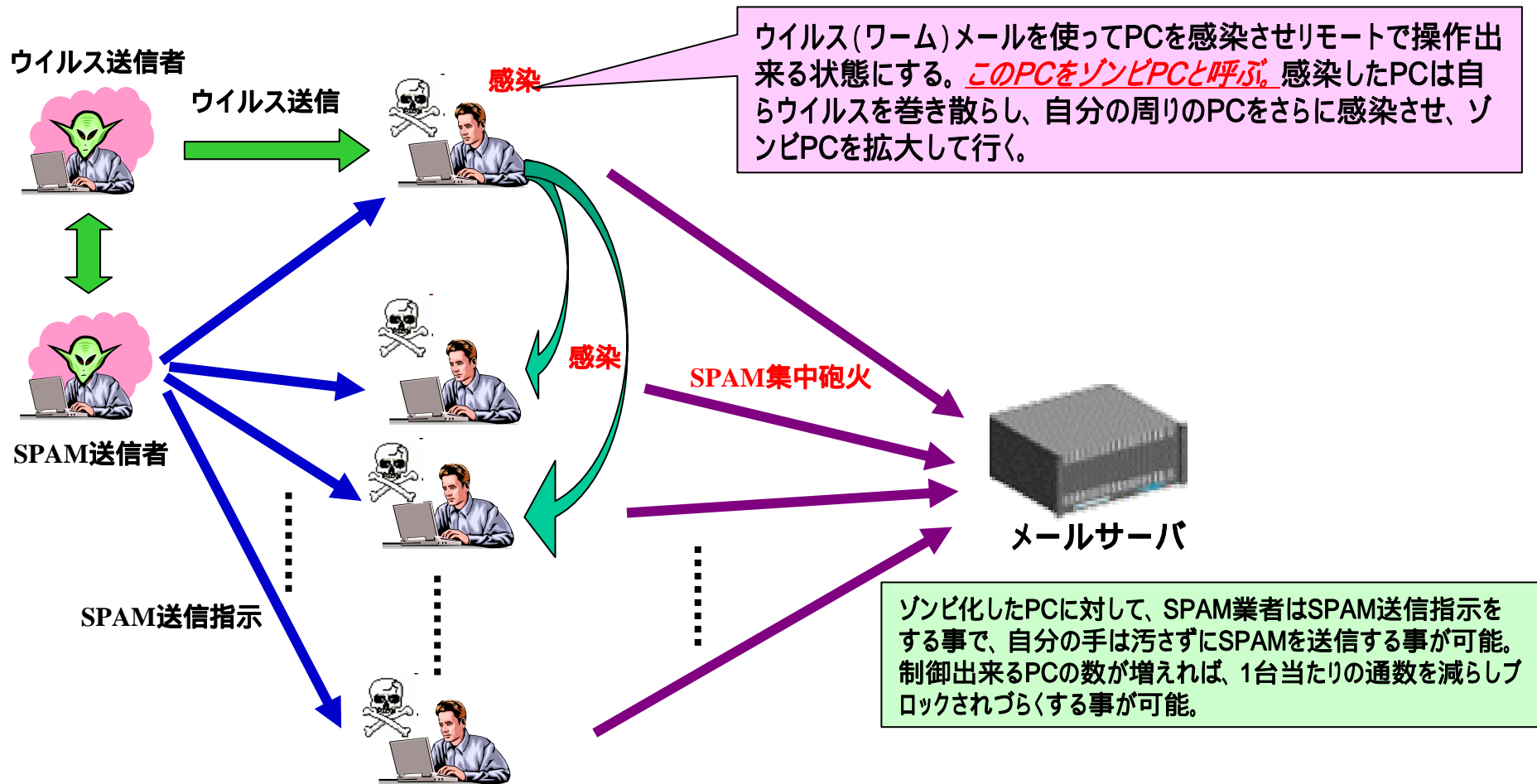
# 【参考】これまでの迷惑メール送信方法

インターネットからの迷惑メールの送信方法としては、下記の3つの方法で送信するのが主流であった。



# 【参考】ゾンビPCの出現(新たな送信手法)

従来の迷惑メール送信方法に加えて、ウイルスで個人のPCを乗っ取り(ゾンビPCと呼ぶ)、そのPCから迷惑メールを送信する方法が出てきた。



: auにおいて、9月位から海外のDSL回線と思われる所からの(特に存在しない宛先への)メールが激増している。

## auへの海外からのメールの急増

これまで、携帯電話においては海外からのメールは非常に少ない状況であった。

9月頃から、海外発のau宛メールが急増。宛先不明率が非常に高く、送信元IPアドレスも多数。

ゾンビPCによる迷惑メールが携帯宛にも蔓延し始めていると推測される。

## auへの海外からのメール受信状況

ドメイン	国名	7月31日 受信数
.nl	Netherlands(オランダ)	8,334
.fr	France(フランス)	1,156
.at	Austria(オーストリア)	15,219
.pl	Poland(ポーランド)	7,904
.ca	Canada(カナダ)	1,026
.ch	Switzerland(スイス)	577
.hu	Hungary(ハンガリー)	216



		10月15日			
受信数	7/31日比	宛先不明	宛先不明率	IPアドレス数	
829,516	99.5倍	736,992	89%	611	
356,466	308.4倍	314,831	88%	788	
229,033	15.0倍	195,471	85%	191	
213,001	26.9倍	184,792	87%	427	
190,167	185.3倍	111,902	59%	376	
178,259	308.9倍	157,630	88%	279	
170,521	789.4倍	148,869	87%	168	

7月31日と比べ、多い国で数百倍にトラフィックが急増。

auで受信したメールの送信元アドレスのドメイン名で集計(注:「.com」など国名不明のものは除く)。

10/15日において受信数の多かった7対地について、7/31の受信数と比較した。